



2016

季刊 年4回(1月/4月/7月/10月)発行

10月 第73号

contents

区立認定こども園開設・青少年委員会事業の紹介	(1面)
平成29年度 新入学のご案内・図書館へ行ってみよう!	(2面)
養育家庭体験発表会のおしらせ・北区学校・幼稚園遊具クイズ・身の回りで役立つ科学の話	(3面)
学校自慢・保育園紹介・おいしい給食	(4面)

「くおん」についてのご意見、ご感想をお待ちしております

発行・編集：北区教育委員会『くおん』編集委員会
〒114-8546 東京都北区滝野川2-52-10 TEL:3908-9279
メールアドレス：kuon@city.kita.lg.jp

町会・自治会では回覧でお読みください

平成29年4月に区立認定こども園を開設します

さくらだ幼稚園は平成29年度から認定こども園に移行します。認定こども園とは教育と保育を
一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の機能や特徴をあわせもち、地域の子育て支援を行います。

[幼稚園枠のお問い合わせ] 学校支援課学校支援係 ☎ 3908-9293

[保育園枠のお問い合わせ] 保育課入園相談係 ☎ 3908-9129



楽しみながら学ぶ、いろいろな場が 皆さんを待っています。

青少年委員会が行っている主な事業をご紹介します。

リーダー研修会に参加してみませんか。展示・イベント会場に来てみませんか。
ドキドキ、わくわく、やり遂げた達成感があなたを待っています。



ジュニアリーダー研修会

小学校5・6年生を対象に、春から秋まで全7回にわたり開催しています。学校や学年の違う仲間たちとともに、力を合わせてゲームを中心としたチームワークトレーニングや野外炊さん、キャンプなどに取り組み、知識や経験を得、仲間づくりを行っています。



シニアリーダー研修会

中・高校生を対象に、半年余りにわたって、団体活動に必要な知識や技術の習得、仲間づくりを行っています。野外活動やキャンプ、地域の行事への参加など、様々な場所で楽しく研修を行っています。



青少年団体指導者講習会

青少年教育に関わる方や、地域のボランティア、青少年活動に興味のある方を対象に、青少年の指導に必要な知識や技術を学ぶ講習会を、年2コース開催しています。レクリエーションや野外活動、事業の企画や運営などについて実習しながら学んでいます。



北区小・中学生アイディア工夫展

小・中学生の皆さんのが、創意工夫してアイディア作品を作り、創作の喜びや発明の楽しさを発見してもらうことを目的に、毎年開催しています。

昨年度は全ての区立小・中学校から過去最高の745点が出品され、展示会は大勢の方々で賑わっていました。今年度の金賞受賞作品は、くおん1月号に掲載する予定です。(写真は昨年度の展示会の様子)



親子でチャレンジ飛鳥山

飛鳥山公園で、子どもたちの夢や冒険心、チャレンジ精神を育み、親子のふれあいの場をつくることを目的に開催しています。

青少年委員手づくりのアトラクションやクイズに親子で挑戦して、一日楽しく過ごします。

今年は第20回を迎え、11月27日(日)に開催です。詳しくは北区ニュース、チラシをご覧ください。(写真は昨年度開催の様子)



東京都北区青少年委員

青少年教育振興のため、教育委員会が委嘱した64名の委員が北区の青少年の余暇指導と青少年指導者に対する援助、そして官公署、学校及び青少年関係団体相互の連絡などにあたっています。

また、青少年委員会を組織し、委員相互の連携を図るとともに、小学生から高校生までを対象としたリーダー研修会や青少年団体指導者講習会、小・中学生アイディア工夫展、親子でチャレンジ飛鳥山、新成人の集いなどを開催しています。

北区で青少年健全育成活動を行っている主な組織

1. 青少年問題協議会

青少年問題に関する総合的施策について必要な重要事項の調査審議を行い、「青少年健全育成活動基本方針」を策定し、関係機関相互の情報交換や連携を図っています。

2. 青少年地区委員会

「青少年健全育成活動基本方針」を受け、区内19の各地区の実情に即した事業を行うことにより、青少年の健全育成を具体的、効果的に推進しています。地区委員会は、町会・自治会、商店街、学校、PTA、児童館、保護司、児童委員、青少年委員、青少年育成団体等から選出された委員で組織しています。委員数は、今年4月1日現在で、19地区合計で2,262名です。

3. 青少年地区協議会

区内を王子・赤羽・滝野川の3地区に区分し、そこにある地区委員会が協力し、小・中学校長の代表、小・中・高校の生活指導主任、警察など他の機関との情報交換を行なながら、青少年の非行防止、家庭教育の向上、地域の健全育成活動について協議し、連携を図っています。



平成29年度 新入学のご案内

就学する小中学校について～指定校制度～

北区は、「地域の子どもは地域で育てる、地域で守る」ことを前提に、就学すべき小学校及び中学校を住所地（住民基本台帳法の規定により届け出た住所）により指定する指定校制度を導入しています。原則として、住所により定められた通学区域内の指定校に入学していただくことになります。

指定校変更・区域外就学について

ご家庭やお子さんに特別な事情があり、それが区の定める許可基準にあてはまる場合は、指定校変更・区域外就学の申請をすることができます。

ただし、学区内の児童生徒数が多い学校は受け入れを制限する場合があります。また、指定校変更・区域外就学の希望者が受入定員を超えた学校については抽選となりますので、ご希望の学校に変更することができない可能性もあります。特に、学区内の児童生徒数が多く、教室数に余裕がない学校については変更が難しくなります。

指定校変更: 北区に住民登録がある方が、事情により指定校以外の北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。

区域外就学: 北区外に住民登録がある方が、事情により北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。

新入学手続の流れ

日本国籍の方へは、新中学1年生は11月中旬に、新小学1年生は11月下旬に、就学通知書をお届けします。また、外国籍の方で区立学校への入学を希望される方は、就学の申請が必要となりますので、10月1日以降にお子さんと保護者の在留カード等をお持ちになって、学校支援課学事係へお越しください。

指定校変更・区域外就学の許可基準にあてはまる方で変更を希望する方は、就学通知書を受け取ってから申請手続をしてください。希望者が受入定員を超えた学校の抽選は、平成29年1月中旬を予定しています。

新入学に伴う学校説明会は、小学校は1月下旬から実施します。中学校は、小学校を通じてご案内しています。

なお、区立学校の学級編制を円滑に行うために、入学意思の確認が必要となります。小学校の場合は就学時健診時に、中学校の場合は学校説明会や入学意向調査（私立学校等へ入学される方も必ずご回答ください）等で、確認させていただきます。その後、受験や転居などで、進学先が変わる場合などは、必ず学校に連絡してください。



通学区域、指定校変更・区域外就学の許可基準、学校説明会につきましては、北区ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ● 学校支援課学事係 ☎3908-1541

図書館へ行ってみよう！たくさんの本たちが待っているよ!!

◆10月27日(木)～11月9日(水)は読書週間です

たまには本を読んでみようかな？ どんな本を読んでみよう??

北区の図書館では、そんなあなたに本を読むきっかけのお手伝いをしています。

これを機会に図書館へ来てみませんか？



小学生のためのおはなし会で配布しています

◆本は読まれたがっている

北区の図書館では、「よまれたがりやの本たち」というリーフレットを発行しています。小学校低学年・中学年・高学年と年齢別に本を紹介していますので、自分にぴったりの本がきっと見つかるはずです。お気に入りの本を探しに行ってみよう！

また、中央図書館では「小学生のためのおはなし会」や、子どもから大人まで楽しめる「紙芝居」も実施しています。他にも、図書館職員やボランティアが小学校に出向き、テーマに沿って本を紹介する「ブックトーク」なども行っています。目にも耳にも心地よい口伝えのおはなしを体感してみませんか？

小さいころから本を読む習慣を身につけよう！

◆赤ちゃんのときから絵本とともに



北区の図書館では、「赤ちゃんのためのおはなし会」や「子育てガーデン」、「絵本サロン」、「わらべうたサロン」など赤ちゃんのための催しを定期的に行ってています。小さな赤ちゃんでも、絵本の読み聞かせを通して楽しい時間を過ごしてください。

◆「おはなし会」の日程は、北区ニュースの毎月20日号や図書館のホームページでお知らせしています。

◆3歳になったみなさんに絵本を1冊プレゼント！



北区健康推進課が行う「3歳児健康診査」の案内に同封の「3歳児絵本プレゼント」引き換え券(写真)を持って、お近くの図書館にお越しください。5冊の中からお好きな絵本を1冊選べます。また、絵本リスト「このほんよんでみて！」(写真)も一緒に配布しています。幼児向けの「おはなし会」も各館で実施しています。



このほんよんでみて！

●お問い合わせ● 中央図書館 ☎5993-1125

養育家庭体験発表会のおしらせ

養育家庭制度ってなあに?

いろいろな家の事情で、家族と一緒に暮らせない子どもを一定期間、家庭で育てるしくみのこと。一般的には「里親制度」といいます。

当日は、実際に家で子どもを育てている里親さんに体験談を話していただきます。また、地域での取組もご紹介します。お父さん、お母さん!ぜひこの機会に勉強にいらっしゃいませんか?

日 時: 平成28年11月26日(土)
時 間: 13時30分~17時(予定)

場 所: 赤羽文化センター 第一視聴覚室
対 象: 関心のある大人の方
内 容: ①養育家庭制度の説明など

- ②養育体験発表
- ③地域での取組「王子ハウス」の話



~昨年の様子から~

*申し込みなど、詳しくは下記まで問い合わせください。

●お問い合わせ● 子ども家庭支援センター(育ち愛ほっと館) ☎3914-9565

☆北区学校・幼稚園遊具クイズ!!☆

北区では昨年度、全ての小・中学校・幼稚園を対象に遊具調査を行いました。
その調査結果をもとに遊具についてクイズを出題します。

Q1

北区内の全ての小学校に設置してある遊具は?

- ①ジャングルジム
- ②鉄棒
- ③バスケットゴール

Q2

北区内の全ての幼稚園に設置してある遊具は?

- ①うんてい
- ②ブランコ
- ③滑り台

Q3

北区で唯一、柳田小学校にだけある珍しい遊具は?

- ①トランポリン
- ②ローラー滑り台
- ③土俵

正解は最後のページ最下段へ! ※調査結果は平成28年4月1日のものです

●お問い合わせ● 学校改築施設管理課 ☎3908-9268

遊具で遊ぶ時は水分をしっかりとて、熱中症に気をつけよう!

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター連携企画

身のまわりで役立つ科学の話

「珪藻土はプランクトン」



「プールの水のろ過材に珪藻土が入っている」「家の壁を珪藻土で塗った」などなど。一度は「珪藻土」という言葉を耳にしたことがあるかもしれません。これ、実は珪藻類と呼ばれる水の中に浮遊して生活する生物、植物プランクトンの塊なのです。

珪藻土の粒は小さすぎて肉眼では見えません。珪藻類は植物と同様に葉緑体を体の中にもち、太陽の光が差し込む水中で光合成を行っています。死ぬと分解されてガラス質(二酸化珪素)の殻だけが残り、泥と一緒に水の底に沈んで珪藻土となります。堆積する過程で多くは潰れて粉状になってしまいますが、形が残っているものを顕微鏡で観察することができます。光学顕微鏡で拡大すると、金平糖や短いチューブのような形をしたものが見えます。

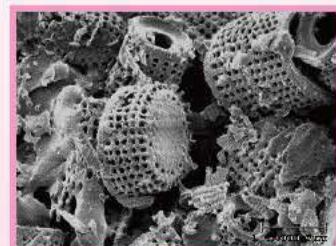
世界中には約2万種類の珪藻が生息しているといわれています。珪藻類がもつ外側の殻は被殻と呼ばれ、形や模様には様々なものがあります。電子顕微鏡では、その被殻の微細構造を知ることができます。数十億年かけて堆積されたプランクトンの死骸は海底で液状化し、石油や天然ガスなどの化石燃料の地層が作られました。(お茶の水女子大学 堀田のぞみ)



◆肉眼で見た珪藻土
粉状。風を吹き付けると舞い上がる。



◆光学顕微鏡で見ると
半透明でガラス質の
光沢がある(40倍)。



◆光電子顕微鏡で見ると被殻には多くの細かい孔(こう)という穴があいている(4000倍)。

*電子顕微鏡で4000倍とは、例えば太さ0.5ミリのシャープペンの芯の一部分を2メートル四方の大きさまで拡大することです。

かしこく 豊かな自然体験や学びを通して
校舎裏の竹林、ビオトープを中心とした庭園、近隣の清水坂公園など、自然と触れ合える場所が多くあります。それらを生活科や総合的な学習の時間で有効に活用し、体験を通じた学びを行っています。また、校内研究では「たくましく生きる子どもの育成」を主題として、オリンピック・パラリンピック教育を通して対話力を向上させ、学びを深め合う学習に取り組んでいます。



日本語学級

外国につながりのある児童を対象とした日本語学級では、平仮名や片仮名、漢字などの文字の読み書きや、各学級での授業に参加できるような指導をしています。また、自国と日本の生活・風習の違いを学び、通常の学級に適応できる力を伸ばしています。さらに、西が丘小の児童に自国の文化の紹介を通して、交流を深めることも予定しています。



学校白慢 にし おか 西が丘小学校

じゅうじょう なか はら
十条仲原 4-5-17 ☎3900-8866

やさしく かしこく たくましく

清水小学校と第三岩淵小学校の統合新校として、この春開校しました。校章は、東京オリンピック・パラリンピックの招致ロゴマークを作成された島峰藍さんによるデザインです。桜と稲穂、両校のシンボルをリボンで結ぶことで子どもたちが、互いの歴史を尊重し合い、豊かに成長してほしいという願いが込められています。校歌は、アンケートで選ばれた言葉をもとに、詩人の谷川俊太郎さんと今の6年生が話し合い、信長貴富さんの作曲により完成しました。

「笑顔と夢いっぱいの学校」を目指して、学校・保護者・地域が一体となって頑張っています。



たくましく スポーツ活動や食育を通して

北区スポーツコンダクター石野枝里子さんなどのオリンピアンを招いた活動を取り入れ、オリンピック・パラリンピック教育を進めています。スポーツ好きな子どもたちは相撲も強く、わんぱく相撲の男子団体戦で優勝しました。また、たくましさの基は食事ということで、食育教育にも取り組んでいます。



やさしく 友達とのかかわりを通して

異学年の子どもたちと共に活動する縦割り班活動では、6年生が中心となり、みんなで楽しく遊んでいます。また、週1回、朝の時間に行う読書の時間は、図書委員の読み聞かせなど、多様な読書活動を進めています。さらに、希望者が参加する合唱部は、協力して素敵なハーモニーを奏でています。



保育園紹介



おうじりんぽかん 王子隣保館保育園

王子隣保館保育園は、王子小学校と王子桜中学校、王子福祉作業所と王子授産場に囲まれた、JR王子駅から徒歩約7分のところにあります。

この保育園ができたのは大正13年10月です。今、元気に通っているかわいい園児達のおじいちゃんやおばあちゃんそしてお父さんやお母さんも、この保育園に通っていたかもしれません。これまでの間、保護者の方々、地域の方々、関係機関の方々に温かく見守っていただいたおかげで、92歳の誕生日を迎えます。ご支援・ご協力にあらためて厚くお礼申し上げます。

さて、当保育園では、草花、野菜作りを種まきから行い、子ども達が水やりをし、成長を観察し収穫します。さらに自分たちで調理し食すこともあります(クッキング保育)。また、玄関の「鈴虫」は卵からふ化し今年もにぎやかに鳴いており、登園の際など「鈴虫」や「こおろぎ」「金魚」に話しかけ仲良しになっています。

子どもたちは、さまざまな体験を通してしっかり成長します。一日一日が子ども達にとってはかけがえのない大切な時間です。豊かで健やかな成長を、王子隣保館保育園は見守っています。



おいしい給食 糸寒天サラダ



王子小学校の給食メニュー「糸寒天サラダ」を紹介します。

「糸寒天」は伊豆諸島で収穫された天草から作られた都内産のものを使用しています。都内産の食材は手に入りづらいですが、可能な限り心がけて使用しています。

「糸寒天サラダ」は子どもたちにも人気のあるメニューの1つです。糸寒天自体には味がないため、ドレッシングに一味唐辛子を少し入れることで味をしめます。

ご家庭にある残り野菜を使って簡単にできるサラダです。ぜひお試しください。



材料 (4人分)

糸寒天…4g もやし…100g
にんじん…28g きゅうり…32g
ホールコーン…40g わかめ…16g
しょうゆ…小さじ2
酢…大さじ1/2
三温糖…小さじ1強
ごま油…小さじ1/2
白いりごま…小さじ1強
一味唐辛子…少々

作り方

- ①糸寒天をお湯でもどし、水にさらしてほぐす。
- ②材料を切る。
・にんじん:せん切り
・きゅうり:せん切り
・わかめ:ざく切り
- ③野菜、わかめはそれぞれゆでて冷ます。
- ④ごまを乾煎りする。
- ⑤調味料を合わせて加熱し冷ます。
- ⑥ゆでた材料と調味料、ごまを混ぜ合わせる。